

科目的ねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
インターネットの媒体上に掲載される広告の種類、効果の出る手法を学ぶ。その企業の商品やイベントを視聴者に宣伝し、ブランドイメージを高め、購買意欲を促す広告制作を目的とする。	Illustrator・Photoshop・Premiere pro・筆記用具・クロッキー帳	『実務経験のある教員による授業科目』デザイン業界での勤務経験のある教員が担当。各自広告主を決め、インストリーム広告を考える。ブランドイメージに合った広告の打ち出し方、企画を元にその他Web広告への展開の仕方などを学ぶ。ターゲット層ヘアピールするためのリサーチも行い、より宣伝効果が得られる広告戦略を考える。実際の仕事と同様、打ち合わせや企画書提出など、実践力を身に付ける。	【専門知識スキル】:情報収集・リサーチをし、企画制作をしプレゼン力を身に付ける。ターゲットに合った効果的な方法を学ぶ。【社会人基礎力】:1. 考え抜く力(・課題発見力・計画力・想像力) 2. 前に踏み出す力(・主体性・働きかけ力・実行力) 3. チームで働く力(・発信力・傾聴力・柔軟性・状況判断力・規律性・ストレスコントロール力) Web広告の制作を通して、主体的に行動し、各自に発信しながら、テーマの課題について問題点を見出す能力を身につける。	【受講ルール等】:指定された日時場所へ必ず提出とし、後日提出は不可。(指定された日に提出が不可能な場合は、理由を講師に報告の上、提出日以前に提出すること。)企画書及び作品は必要に応じその枚数(部数)を出力(CD-ROM含む)して提出すること。【評価の観点】:提出された課題の出来。・ラフスケッチの段階で十分なアドバイスを受けているか。時間かけ、丁寧に制作されているか。制作物を上手くプレゼンテーション出来ているか。【評価項目(評価の方法)】:出席状況、授業態度、提出された作品によって総合的に判断する。プレゼンテーションも評価の対象とする。但し、出席率が80%に満たない場合、課題提出が1作品でも欠けている場合は単位を認めない。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明オリエンテーション:この授業の目的と意味を伝える。	多くのweb広告の仕組み、種類について学ぶ。サンプルを参照し個々に売り出したい商品・店・ブランド等、広告主の決定。	授業の目的を理解し、広告媒体の一連の流れを考え計画を練る。	主体性、実行力、課題発見力、創造力	<授業運営方法>資料でweb広告について講義後、パソコンとスマホでweb広告をリサーチ。<学生持参物>パソコン・筆記用具・クロッキー帳 <学校準備物>プロジェクター	
2	広告主の決定、広告の企画アイデア。	web広告をリサーチし、広告主を決定する。決定した広告主の情報収集、ターゲット・競合の情報収集。	web広告を観察し動画の秒数の感覚をつかむ。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、規律性	<授業運営方法>各自決定した広告主の現在過去の広告をリサーチ<学生持参物>パソコン・筆記用具・クロッキー帳	広告主決定講師チェック
3	インストリーム広告のアイディアラフ案出し。	インストリーム広告の重要性を考えながらアイディアを出す。目的、ターゲットを明確にし、アイディアを考えまとめる→確認→ブラッシュアップする。	ターゲットを明確にし、目的を達成するためのアイデアを考える。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、規律性	<授業運営方法>大まかな流れのアイデアをいくつか出す。<学生持参物>パソコン・筆記用具・クロッキー帳	アイデアラフチェック
4	インストリーム広告のアイディアラフ案出し、絵コンテ制作。	チェックを終えたアイデアで30秒を基準に絵コンテを制作。秒単位で細かく記載する。	オフライン広告と違いスキップも可能なインストリーム広告で最初のインパクトで興味を持たせ認知度を上げられる事が出来るかを考える。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力	<授業運営方法>チェックを受けたアイデアを絵コンテに落とし込んでいく。<学生持参物>パソコン・筆記用具・クロッキー帳	
5	インストリーム広告のアイディアラフ案出し、絵コンテ制作。	"	"	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、規律性	<授業運営方法>絵コンテを進める。<学生持参物>パソコン・筆記用具・クロッキー帳	絵コンテチェック
6	インストリーム広告制作。	絵コンテを元に制作を進める。撮影が必要であれば教室以外での作業可。	絵コンテに忠実に制作するよう心がける。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力	<授業運営方法>Premiere proを使い絵コンテを元に制作を進める。<学生持参物>パソコン・筆記用具・クロッキー帳	
7	"	"	"	"	"	
8	"	"	"	"	"	

23年_前期_TSD_ビジュアルデ_3年_アドバII_安江.xlsx

9	〃	〃	〃	〃	〃		
10	〃	〃	〃	〃	〃	インストリーム広告完成	
11	純広告・アフリエイト広告のアイデア出し	インストリーム広告に伴った純広告・アフリエイト広告のアイデア出し。	インストリーム広告との関連性を見ながら、各媒体の特徴を捉え展開させたアイデアを練る。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、規律性	<授業運営方法>純広告・ネイティブ広告をリサーチしアイデアを練る。<学生持参物>パソコン・筆記用具・クロッキー帳	アイデアラフチェック	
12	純広告・アフリエイト広告制作	アイデアラフを元に制作を進める。	〃	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力	<授業運営方法>Illustrater・Photoshopを使い制作を進める。<学生持参物>パソコン・筆記用具・クロッキー帳		
13	〃	〃	〃	〃	〃	純広告・ネイティブ広告完成	
14	最終確認／企画書制作	すべての媒体のバランスを確認し、統一感のある一連の作品としての仕上がりをチェック・企画書の制作。	企画媒体の一連の制作物のバランスがとれているか、全体のイメージがデザインで表現されているかを確認		<授業運営方法>Illustraterで企画書を作成。<学生持参物>パソコン・筆記用具・クロッキー帳		
15	プレゼンテーション		自分の考えをまとめてきちんとクライアントに伝えれるか。クライアントが喜ぶ提案が出来るか。各自の作品について話すことを順序立てて発表できるようにする。プレゼンテーション力を身につける。		<学生持参物>パソコン・筆記用具・クロッキー帳<学校準備物>パソコン室・レーザーポインター	企画書(データ及び紙面)/インストリーム広告・純広告・ネイティブ広告	

23年度_前期_TSD_ビジュアルデザイン_3年_ビジュアルデザインIII_渡邊・山田.xlsx

科目的ねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考			
ビジュアルブックの新規性・先進性な作品に取り組み、完成度の高い作品づくりを目的とする。新しい発想と制作で学生らしさを残しつつもプロと変わらぬハイレベルの作品を発表し、目に留めて貰える様な作品を生み出すことを最終目的とする。また、卒業制作へのアプローチも兼ねる。	配布:参考資料となるデザイン及び資料に関しては、必要に応じプリント又はPDFにて配布。	《実務経験のある教員による授業科目》デザイン業界での勤務経験のある教員が担当。1. 現代のビジュアルデザインの習得・課題を発見し解決するための企画書のまとめ方からデザインプランまでを習得する。また、総合的なデザイン表現(企画からデザイン)の組み立てから見せ方までを習得することを目標とします。【専門知識スキル】今までに無い、新規制、先進性な構成から企画までトータルにデザインを習得。→デザイン社会で役にたつ。【社会人基礎力】:1. 考え抜く力(・課題発見力・計画力・想像力) 2. 前に踏み出す力(・主体性・働きかけ力・実行力) 3. 総合力(・発信力・傾聴力・柔軟性・状況判断力・規律性・ストレスコントロール力)	【到達目標】ビジュアルマガジンから学ぶ、プロセスとコミュニケーションデザインの習得・課題を発見し解決するための企画書のまとめ方からデザインプランまでを習得する。また、総合的なデザイン表現(企画からデザイン)の組み立てから見せ方までを習得することを目標とします。【専門知識スキル】今までに無い、新規制、先進性な構成から企画までトータルにデザインを習得。→デザイン社会で役にたつ。【社会人基礎力】:1. 考え抜く力(・課題発見力・計画力・想像力) 2. 前に踏み出す力(・主体性・働きかけ力・実行力) 3. 総合力(・発信力・傾聴力・柔軟性・状況判断力・規律性・ストレスコントロール力)	【受講ルール等】:・指定された場所へ必ず提出、後日提出は受け取らない。(指定された日に提出が不可能な場合は、理由を講師に報告の上、提出日以前に提出。)企画書及び作品は必要に応じその枚数(部数)を出力(CD-ROM含む)して提出。【評価の観点】:出席状況、授業態度、提出された作品によって総合的に判断する。但し、出席率が80%に満たない場合、課題提出がされていない場合は単位を認めない。【評価項目(評価の方法)】:企画、アイディア-20%、クリエイティブ-40%、授業に対する姿勢-20%、個一10%、その他-10%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。			
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	<オリエンテーション>ニューヨークを代表するビジュアル・マガジン『VISIONAIRE (ヴィジョニア)』で学ぶアイデアと、他の追随を許さないオリジナリティ・<新規性・先進性><観察記述>	アイデアと、他の追随を許さないオリジナリティとは。新規企画を計画。ブレインストーミングを行い、挑戦してみたいテーマやテクノロジー、フォーマットを話し合い、個人の制作に入っていく。	オリジナリティ	ブレインストーミングを行うことで、信赖関係を築く	【授業運営方法】:ブレインストーミング 1. 決められた表現方法ではなく、自由な発想でオリジナリティーを求める。2. 表現は自由。【個人が用意するもの】:ビジュアルブックを理解して課題に入る。この課題専用のノートとクリアファイル(A4サイズ)筆記用具【学校が用意するもの】:B紙+付箋紙		
2	〃	〃	〃	〃	〃		
3	<テーマ、コンテンツ>	チームと話をする。デザインの会話をしたり、ギャラリーや映画の試写会に行ったり、新しい人たちに会ったり、新しいテクノロジーの展覧会に行ったりする。スポンジのように柔軟に吸収することで新たな企画アイデアを考える。	主題:道筋を整理する	〃	〃		
4			主題:見える化をする	・計画力・企画力	〃		

23年度_前期_TSD_ビジュアルデザイン_3年_ビジュアルデザインⅢ_渡邊・山田.xlsx

5	<タイプフェイスやデザイン>・未来イメージを描く。・アイデアの抽出とデザインを考える	・可視化・提案:アイデアを出す。アイデアは、「質」より「量」を意識してアウトプットする。	主題:見える化をする・アイデアラフを描く	・創造力	"		
6	"	"	"	"	"		
7	<企画発表>	<プレゼンテーション>・企画、のデザインを発表する	主題:見える化をする	・発信力	"		
8	<モデル化>・アイデアの抽出とモデル化(見える化)。	<デザインワーク>・プロトタイプ制作	"	・創造力	"		
9	<モデル化>・アイデアの抽出とモデル化(見える化)。	<デザインワーク>・プロトタイプ制作	"	・創造力	"		
10	"	"	"	"	"		
11	"	"	"	"	"		
12	"	"	"	"	"		
13	<検証>	<デザインワーク>・プロトタイプ確認	"	"	"		

23年度_前期_TSD_ビジュアルデザイン_3年_ビジュアルデザインⅢ_渡邊・山田.xlsx

14	〃	〃	〃	〃	〃		
15	<発表>	<プレゼンテーション>・ビジュアルブックデザインを発表する	〃	・発信力	【授業運営方法】:プロジェクターを使用したプレゼンテーション【学校が用意するもの】プロジェクター	企画書(A3横)の提出、現物(デザインされたもの)	

23年度_前期_TSD総合デザイン_3年_広告イラスト_馬場陽子

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考			
イラストレーションとは何か、広告における「絵」の部分の役割と、平面から立体まで、様々な作風を再認識する。オリジナリティとその必要性を理解し、コンピュータを含むそれぞれの画材の特性を理解・習得する。制約の中で伝えたい表現を一定のスピードで進行出来る技術を養う。手描きの手法を中心とした、ビジュアルデザインにおけるイラストレーションテクニックを習得し、ターゲットやニーズに沿った広告物を制作する。	Mac、鉛筆、アクリル絵の具一式、色鉛筆、クロッキー帳、ケントブロック、筆記用具、課題毎に必要な着彩画材	《実務経験のある教員による授業科目》広告におけるイラストレーションの役割と魅力を理解し、画力(形、立体感、着色)の応用力と上達を目指す。オリジナリティを意識しつつ、個々の得意な素材や描き方を見つける。イラストレーションで惹きつける広告を作成する。	【専門知識スキル】オリジナルのイラストレーションと文字を構成し、インパクトのある広告を制作する。制約の中でオリジナリティを意識した、イラストレーションの技術を習得する。【社会人基礎力】クライアントとの対応に必要な主体性、傾聴力を基礎としながら、課題進行の中で創造力、発進力、実行力、計画力を育て、他社の作品と自分の作品の振り返りの中から、スキルアップのための課題発見力を意識させる。	【受講ルール等】:資料配布は必ず各自保管する。課題の提出は期日提出を必須とし、やむを得ない理由によって提出不可能な場合は、事前に提出することを心がける。【評価の観点】:成果のクオリティはもちろんであるが、コンセプトにあたる制作意図、制作のプロセス、それらを伝えるプレゼンテーションも同等の評価対象とする。【評価項目(評価の方法)】:成果物のクオリティー30%、コンセプト設定30%、制作プロセス20%、プレゼンテーション20%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。			
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)イラストレーションって何?広告におけるイラストレーションの役割と魅力について。(2)課題1:画材演習。	ものの正確な形と立体感の表現、応用演習。絵の具を使った果物の表現。	一定のスピードで形をとり、必要な場所に影をつけるスキルを習得する。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、規律性、情況把握力	【授業運営方法】イラストレーションとは?の講義後、課題1制作。【持参物】筆記用具、アクリル絵の具、水彩絵の具一式、色鉛筆、クロッキー帳、スケッチブック、ケントブロック		イラストレーションとは
2	(1)形と着色の修正ポイント、加筆部分の確認(2)課題1:画材演習。	3種類の画材の特色を生かした着彩方法でイラストレーションを制作する。	アクリル絵の具で「立体感、質感」を表現出来る。	実行力、課題発見力、創造力、傾聴力、柔軟性	【授業運営方法】広告とは?線で表現するイラストレーションについて講義後、課題2制作。【持参物】筆記用具、アクリル絵の具、水彩絵の具一式、色鉛筆、一式、クロッキー帳、スケッチブック、ケントブロック		広告とは、著作権とは
3	課題1:3種類の画材でイラストレーション制作。	〃	〃	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、規律性、情況把握力	細部の仕上げ、作品の閲覧と振り返りコメント。次回の資料説明。	課題1提出	
4	(1)線画の線の種類と太さについて(2)課題2:線画でイラストレーション制作。	線で表現するイラストレーションの種類と用途を知る。	資料をもとにオリジナルの表現としての線画イラストを仕上げる。	実行力、課題発見力、創造力、傾聴力、柔軟性	【授業運営方法】線画を用いた広告の紹介、2年次で制作した線画の応用。【持参物】筆記用具、クロッキー帳、ケントブロック、各自必要なペン画材		
5	課題2:線画でイラストレーション制作。	形とタッチの修正・決定作業。	一つの作風としての描き方を完成させる。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、規律性、情況把握力	【授業運営方法】ラフチェック、課題2制作【持参物】筆記用具、クロッキー帳、ケントブロック、各自必要なペン画材		
6	課題2:線画でイラストレーション制作。	線のオリジナリティにもこだわりながら、画面全体を整えて完成させる。プレゼンテーションと振り返り。	〃	〃	【授業運営方法】細部の仕上げ、作品の閲覧と振り返りコメント。次回の資料説明。【持参物】筆記用具、クロッキー帳、ケントブロック、各自必要な画材、トレーシングペーパー	課題2提出	
7	(1)キャラクターとは?広告における役割と魅力について(2)課題3:キャラクターを使用した広告制作	キャラクターを1体制作し、『地元』紹介の広告を制作する。	キャラクター制作の目的を理解し、地域の特徴を生かしたキャラクターをデザインする。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、情況把握力、柔軟性	【授業運営方法】広告におけるキャラクターの役割、参考広告閲覧後、ラフ案制作。【持参物】筆記用具各自必要な画材、ケントブロック、スケッチブック		印刷物とweb広告

23年度_前期_TSD総合デザイン_3年_広告イラスト_馬場陽子

8	課題3:キャラクターを使用した広告制作	リサーチから地元の特徴をピックアップし、キャラクターデザインする。	マスコットキャラクターの役割を理解する。立体としてもイラストとしても成立するキャラクターをデザインする。	//	【授業運営方法】ラフチェック、課題3制作【持参物】筆記用具、クロッキー帳、ケントブロック、各自必要な画材		
9	課題3:キャラクターを使用した広告制作	背景と文字の色み・バランスにもこだわりながら、広告を完成させる。プレゼンテーションと振り返り。	『地元』を紹介するキャラクターの設定、コンセプトシートの制作を通して、キャラクター単体ではなく広告の一部としての素材をデザインする。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、情況把握力、柔軟性	【授業運営方法】設定やコンセプトを確認し、実制作。【持参物】筆記用具、トレーシングペーパー、カッター、カッターマット		
10	課題3:キャラクターを使用した広告制作	プレゼンテーションと振り返り。	キャッチコピーと組み合わせてインパクトのある広告を制作する。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、規律性、情況把握力	【授業運営方法】細部の仕上げ、作品の閲覧と振り返りコメント。次回の資料説明【持参物】写真素材、筆記用具、アクリル絵の具一式、定規、ケントブロック	課題3提出	
11	課題4:イベントをテーマにした広告を制作する。	4種の中から選択したイベント毎にブレインストーミング。より幅広い視野でのアイデア出し。	グループでの様々なアイデア出しの中から、柔軟にアドバイスを取り入れ、文章でまとめる。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、情況把握力、柔軟性	【授業運営方法】イベント広告とは?のレクチャー後、4種類のイベントの中から選択し、必要なイメージやアイデアの収集作業。【持参物】筆記用具、スケッチブック、各自必要な画材		
12	課題4:イベントをテーマにした広告を制作する。	ラフ案作業から下絵、実制作。	今まで習得した画材と技法の中から広告で映える最適な画法を選ぶ。	//	【授業運営方法】ラフ案作業。【持参物】筆記用具、スケッチブック、各自必要な画材		
13	課題4:イベントをテーマにした広告を制作する。	//	//	//	【授業運営方法】イラストレーション実制作。【持参物】筆記用具、スケッチブック、各自必要な画材		
14	課題4:イベントをテーマにした広告を制作する。	//	//	//	【授業運営方法】イラストレーション細部の仕上げ、広告制作。【持参物】筆記用具、スケッチブック、各自必要な画材		
15	課題4:イベントをテーマにした広告を制作する。	イベント広告(A3サイズ)を完成させる。プレゼンテーションと振り返り。	オリジナルイラストレーションを用いた広告を完成させる。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、情況把握力、柔軟性	【授業運営方法】画像の微調整、文字とイラストの配置・完成。作品の閲覧と振り返りコメント。【持参物】筆記用具	課題4提出	

22年度_後期_TSD_総合デザイン_3年_プロジェクト型_富田、田淵、石澤.xlsx

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考			
総合デザイン学科で身につけた幅広い視点を生かし各コースが協力して産学協同にて課題に取り組む。実社会に出る前にビジネスとマナーを実践し地域創成と新しい上表発信基地としてのキャンプ場を企画立案する。	各講師、及びPDFやドライブ内で共有	《実務経験のある教員による授業科目》デザイン業界での勤務経験のある教員が担当。キャンピングスティ岡崎(仮称)の各事業に対して、デザインアイディア提案を行う。3.コースが協力して企画及び成果物を制作する。	【専門知識スキル】:スケジュール管理能力。/質の高い作品、完成度の高い作品を判別する眼。/チームによる連携を生かす能力【社会人基礎力】:・計画力・主体性・実行力・傾聴力・柔軟性・状況判断力・規律性・ストレスコントロール力	【受講ルール等】:専門分野(ビジュアル、CG、インテリア)講師が学生からのリクエストに対し専門性の高いアドバイスを実施。/講師間の申し送り事項は、常時行い、各授業で把握されている情報を共有。講師個別で判断しにくい状況が生じた場合は石澤が判断を下す。【採点基準】:出席率・グループ内での貢献度・大切なが厳守された課題の提出			
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	09/26 zoomにてクライアントレクチャー。グループ毎に企画立案スタート。	【グループ毎に課題に取り組む】グループでの役割分担やスケジュールなどを組み簡易企画書の制作(A4一枚程度)	グループの力を生かしたテーマを作成できる。他業種で構成されたプロジェクトの運営・管理・情報伝達の理解。	・計画力・主体性・実行力・傾聴力・状況判断力	【授業運営方法】:導入レクチャーの後、各自制作予定の内容をA4一枚程度にまとめる 【持参物】:メモ帳、PC	原田様zoomにて	
2	9月30日	簡易企画書の提出(コンセプトをはじめ作るものなど最終形態を見据える) (制作報告書記入日)←基本毎週金曜日、指定されたパソコンから順番に記入。	/	/	/	簡易企画書	
3	10/03 決定した企画に基づいての制作開始	提案の対象を定め、どのような魅力を付加するかを考察し新しキャンプ場の企画を提案するべく取り組む。(現地を生かした)	/	/			
4	10月7日	現地での情報を元にプランニングを修正する・スケジュール制作・役割分担表制作 (制作報告書記入日)	企画書の再構築	/	/		
5	10月14日	(制作報告書記入日)	/	/	/		
6	10/17 【第1回】グループリーダー会議	自分たちの企画発案がどこまで進んでいるのかを報告。	各グループの情報共有と進捗状況の把握。	・計画力・主体性・実行力・傾聴力・状況判断力	【授業運営方法】:定期的にグループリーダー会議において情報共有を行うと共に、各コース毎の授業において密度を上げる。【持参物】:メモ帳、PC		
7	10月21日	(制作報告書記入日)		/	/		
8	10/24 第1回 中間発表に向けての準備	スムーズに発表が出来るように準備する。1グループ5分以内。プロジェクトデータ準備。企画書3部用意。	決められた時間内に自分たちの意図するところを伝える練習。	・計画力・主体性・実行力・傾聴力・状況判断力	【授業運営方法】:定期的にグループリーダー会議において情報共有を行うと共に、各コース毎の授業において密度を上げる。【持参物】:メモ帳、PC		
9	10/28 /	(制作報告書記入日)		/	/		
10	10/31 「第1回 中間発表」意見交換会(クラウドアント来校予定)	プランニング内容を発表し、作品の内容についてお互いに意見交換を行う	聞き手の立場に立った最適なプレゼンテーションが構成でき、他人からのアドバイスをプランに繁栄させ修正できる。	・主体性・発信力・傾聴力・状況判断力	【授業運営方法】:アクティブラーニング	発表データと企画書	

22年度_後期_TSD_総合デザイン_3年_プロジェクト型_富田、田淵、石澤.xlsx

11		11月4日	制作報告書記入日)			/		
12	11/07 【第2回】グループリーダー会議	自分たちの企画発案がどこまで進んでいるのかを報告。	各グループの情報共有と進捗状況の把握。	・計画力・主体性・実行力・傾聴力・状況判断力	【授業運営方法】:定期的にグループリーダー会議において情報共有を行うと共に、各コース毎の授業において密度を上げる。【持参物】:メモ帳、PC	/		
13		11月11日	制作の継続 (制作報告書記入日)			/		
14		11月14日	/	/	/	/		
15		11月21日	(制作報告書記入日)	/	/	/		
16		11月28日		/	/ +D16	/		
17	12/2 【第3回】グループリーダー会議	自分たちの企画発案がどこまで進んでいるのかを報告。 (制作報告書記入日)	各グループの情報共有と進捗状況の把握。	・計画力・主体性・実行力・傾聴力・状況判断力	【授業運営方法】:定期的にグループリーダー会議において情報共有を行うと共に、各コース毎の授業において密度を上げる。【持参物】:メモ帳、PC	/		
18		12月5日		/	/	/		
19		12月9日	(制作報告書記入日)	/	/	/		
20	12/12 「第2回 中間発表」意見交換会各グループ毎に田淵、富田、石澤へ発表。	各グループ毎に全員集まつてのチェック	/	/	/			
21		12月16日	(制作報告書記入日)	/	/	/		
22		12月19日		/	/	/		
23	12/23 年内最終授業 【第4回】グループリーダー会議	自分たちの企画発案がどこまで進んでいるのかを報告。冬休み中にしておくべきことを把握し・グループメンバーへ指示。 (制作報告書記入日)	各グループの情報共有と進捗状況の把握。	・計画力・主体性・実行力・傾聴力・状況判断力				
24		1月6日	(制作報告書記入日)	/	/	/		

22年度_後期_TSD_総合デザイン_3年_プロジェクト型_富田、田淵、石澤.xlsx

25	1/13 プチ・プレゼン準備 【第5回】グループリーダー会議	冬休み中の成果及び問題点の把握 プレゼンテーションに必要な資料制作	各グループの情報共有と進捗状況の把握。	・計画力・主体性・実行力・傾聴力・状況判断力	【授業運営方法】:定期的にグループリーダー会議において情報共有を行うと共に、各コース毎の授業において密度を上げる。【持参物】:メモ帳、PC		
26	1/16 プチプレ準備	データの動作確認など	〃	〃	〃		
27	1/20 プチプレゼン	企画書、模型など制作物の完成を提出。プレゼンに向け、ストップウォッチなどで図りながらリハーサルする。(1グループ8分以内)その後、問題点の洗い出し。 （制作報告書記入日）	企画書(3部)、プレゼン用データ(プロジェクトター)、制作物(現物)	〃	〃	企画書その他	
28	1/23 修正	プチプレを振り返っての見直し。	完璧なプレゼンテーションをする為のノウハウを得る。	〃	〃		
29	1/27 【第6回】グループリーダー会議	最終プレゼンに向けての最終確認など制作物最終チェック。この時点で完成していなければプレゼン不可。 （制作報告書記入日）					
30	1/30 【最終プレゼン】	13グループ毎にプレゼンを行い総合力としてアピールする。	聞き手の立場に立った最適なプレゼンテーションができる。プレゼン内奥を構成しクライアントに魅力を伝える。	・主体性・発信力・傾聴力・状況判断力	【持参物】:メモ帳、PC、プレゼンツール	原田様来校	

22年度_後期_TSD_総合デザイン_3年_卒業制作_馬場・石澤・渡邊.xlsx

科目的ねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考			
[ビジュアル]「個人の想像意欲・発想を基に、各種の問題提案や実験的な作品にも取り組み、完成度の高い作品づくりを目的とする。新しい発想と制作で学生らしさを残しつつもプロと変わらぬハイレベルの作品を発表し、目に留めて貰える様な作品を生み出すことを最終目的とする。[イラスト]デザイン業界におけるイラストレーションの役割の理解と、これまで学んだデザインの知識、スキルを生かした、生き生きとした作品を社会に向けて生み出すことを最終目的とする。[総合デザイン]デザイン業界におけるイラストレーションとビジュアルデザインの役割の理解と、これまで学んだデザインの知識、スキルを生かした、生き生きとした作品を社会に向けて生み出すことを最終目的とする。	[ビジュアル]配布:参考資料となるデザイン及び資料に関しては、必要に応じプリント又はPDFにて配布。[イラスト]筆記用具、Mac、スケッチブック、ほか各自必要な着彩画材[総合デザイン]筆記用具、Mac、スケッチブック、ほか各自必要な着彩画材	《実務経験のある教員による授業科目》デザイン業界での勘能経験のある教員が担当。[ビジュアル]繋がるデザインをテーマとして卒業制作を進めていきます。企画内容は、テーマに沿ってビジュアルコミュニケーションデザインで伝える。個々の企画に基づき、今までにない新しい繋げを表現して欲しい。作品内容は、繋げるをヴィジュアル化した作品、大型パネルとヴィジュアルブック他。展示計画は、限られたスペースに合わせてビジュアル制作を作成。壁にはイメージポスター制作、その他ヴィジュアルブックなどの制作を行います。 [イラスト]3年間の集大成として、イラストレーションを使用したオリジナルのアイデア、社会への新しい提案をテーマとした完成度の高い作品を制作する。[総合デザイン]3年間の集大成として、イラストレーションとビジュアルデザインを使用したオリジナルのアイデア、社会への新しい提案をテーマとした完成度の高い作品を制作する。	[ビジュアル]【到達目標】ビジュアルコミュニケーションデザインの習得;課題を発見し解決するための企画書のまとめ方からデザインプランまでを学びます。企画内容は、テーマに沿ってビジュアルコミュニケーションデザインで伝える。個々の企画に基づき、今までにない新しい繋げを表現して欲しい。作品内容は、繋げるをヴィジュアル化した作品、大型パネルとヴィジュアルブック他。展示計画は、限られたスペースに合わせてビジュアル制作を作成。壁にはイメージポスター制作、その他ヴィジュアルブックなどの制作を行います。 【評価項目(評価の方法)】企画、アイディア-20%、クリエイティブ-40%、授業に対する姿勢-20%、個-10%、その他-10%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。 [イラスト]【受講ルール等】:指定された日時に指定された場所へ必ず提出とし、後日提出は受け取らない。(指定された日に提出が不可能な場合は、理由を講師に報告の上、提出日以前に提出。)企画書及び作品は必要に応じその枚数(部数)を出力(CD-ROM含む)して提出。【評価の観点】:出席状況、授業態度、提出された作品によって総合的に判断する。但し、出席率が80%に満たない場合、課題提出がされていない場合は単位を認めない。 【評価項目(評価の方法)】:企画、アイディア-20%、クリエイティブ-40%、授業に対する姿勢-20%、個-10%、その他-10%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。 [総合デザイン]【受講ルール等】:資料配布は必ず各自保管する。課題の提出は期日提出を必須とし、やむを得ない理由によって提出不可能な場合は、事前に提出することを心がける。【評価の観点】:成果のクオリティはもちろんのこと、コンセプトにあたる制作意図、そのコンセプトを踏まえたロゴ制作のプロセス、それらを伝えるプレゼンテーションも同等の評価対象とする。 【評価項目(評価の方法)】:成果物のクオリティー-30%、コンセプト設定-30%、制作プロセス-20%、プレゼンテーション-20%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。 【評価の観点】:成果のクオリティ-30%、コンセプト設定-30%、制作プロセス-20%、プレゼンテーション-20%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。 【評価項目(評価の方法)】:成果物のクオリティー-30%、コンセプト設定-30%、制作プロセス-20%、プレゼンテーション-20%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。	[ビジュアル]【受講ルール等】:指定された日時に指定された場所へ必ず提出とし、後日提出は受け取らない。(指定された日に提出が不可能な場合は、理由を講師に報告の上、提出日以前に提出。)企画書及び作品は必要に応じその枚数(部数)を出力(CD-ROM含む)して提出。【評価の観点】:出席状況、授業態度、提出された作品によって総合的に判断する。但し、出席率が80%に満たない場合、課題提出がされていない場合は単位を認めない。 【評価項目(評価の方法)】:企画、アイディア-20%、クリエイティブ-40%、授業に対する姿勢-20%、個-10%、その他-10%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。 [イラスト]【受講ルール等】:資料配布は必ず各自保管する。課題の提出は期日提出を必須とし、やむを得ない理由によって提出不可能な場合は、事前に提出することを心がける。【評価の観点】:成果のクオリティ-30%、コンセプト設定-30%、制作プロセス-20%、プレゼンテーション-20%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。 【評価の観点】:成果のクオリティ-30%、コンセプト設定-30%、制作プロセス-20%、プレゼンテーション-20%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。 【評価項目(評価の方法)】:成果物のクオリティー-30%、コンセプト設定-30%、制作プロセス-20%、プレゼンテーション-20%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。			
1	[ビジュアル]繋がるデザインについて 企画のオリエンテーション:前期最終日に発表した企画および個人の課題をプレスする。[イラスト]イラストレーションとは、の振り返り。集大成としての作品の在り方。[総合デザイン]イラストレーションやビジュアルデザインの振り返り。集大成としての作品の在り方。	[ビジュアル]ゼミテーマを理解し、個人制作とゼミ制作の共有を理解すること[イラスト]各自設定したテーマ、企画のピアリング。コンセプトとラフ案の確認。[総合デザイン]各自設定したテーマ、企画のピアリング。コンセプトとラフ案の確認。(夏休み中の宿題)	[ビジュアル]完成度_ハイクオリティへの追求[イラスト]途中で迷いの無いコンセプトを構築する。[総合デザイン]途中で迷いの無いコンセプトを構築する。	[ビジュアル]・課題発見力・計画力[イラスト]主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、傾聴力、規律性、情況把握力[総合デザイン]主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、傾聴力、規律性、情況把握力	[ビジュアル]【授業運営方法】:1.決められた表現方法ではなく、自由な発想でオリジナリティーを求める。2.個々の表現は自由とするが、卒業制作とは今までの課題とは違って、研究課題であるという意識付けを行う。ビジュアルデザイン専用のノートとクリアファイル(A4サイズ)筆記用具<学校準備物>プリントプロジェクトコンピュータ使用[イラスト]【授業運営方法】イラストレーションとは、の講義後、各自テーマの確認。[持参物]筆記用具、各自必要な画材[総合デザイン]【授業運営方法】イラストレーションとビジュアルデザインの在り方の講義後、各自テーマの確認。[持参物]筆記用具、各自必要な画材	[ビジュアル]“PDFデータ(プロジェクトの使用)”[イラスト]ラフ案提出[総合デザイン]ラフ案提出	
2	[ビジュアル]全体ミーティングと個々のミーティング／制作内容を決める[イラスト]”[総合デザイン]制作	[ビジュアル]企画をまとめる[総合デザイン]アドバイスに基づき制作開始。	[ビジュアル]アイデアと企画力[イラスト]各自のテーマに沿った画材、制作方法を選択する。[総合デザイン]各自のテーマに沿った画材、制作方法を選択する。	[ビジュアル]考え方(・課題発見力・計画力・想像力)[イラスト]”[総合デザイン]”	[ビジュアル]授業内に、必ず1対1の5分ミーティングを行い、制作プロセスに間違いが無いか、方向性も確認する。[イラスト]”[総合デザイン]”		

22年度_後期_TSD_総合デザイン_3年_卒業制作_馬場・石澤・渡邊.xlsx

3	[ビジュアル]個人デザイン制作[イラスト]〃[総合デザイン]〃	[ビジュアル]デザイン制作[総合デザイン]大テーマ「〇〇専門店」に対してコンセプトブックを制作。『本』の仕組みを知る。	[ビジュアル]テーマの理解とデザインレベル[イラスト]進行と工程の確認をする。[総合デザイン]進行と工程の確認をする。	[ビジュアル]〃[イラスト]〃[総合デザイン]〃	[ビジュアル]授業内に、必ず1対1の5分ミーティングを行い、制作プロセスに間違いが無いか、方向性も確認する。[イラスト]【授業運営方法】本の仕組み講義後、実制作。【持参物】筆記用具、カッター、カッターマット、木工用ボンド、筆洗器、筆、はさみ、表紙用の紙(または布)【総合デザイン】【授業運営方法】本の仕組み講義後、実制作。【持参物】筆記用具、カッター、カッターマット、木工用ボンド、筆洗器、筆、はさみ、表紙用の紙(または布)		
4	[ビジュアル]〃[イラスト]企画書作成。[総合デザイン]企画書作成。	[ビジュアル]〃[イラスト]大テーマ「集」に対して方向性を決定する。[総合デザイン]原画ラフ数点とコンセプトを確認、完成イメージの提出。	[ビジュアル]〃[イラスト]分かりやすく、魅力ある企画書に向けた完成イメージを構築する。[総合デザイン]分かりやすく、魅力ある企画書に向けた完成イメージを構築する。	[ビジュアル]〃[イラスト]〃[総合デザイン]〃	[ビジュアル]〃[イラスト]【授業運営方法】各自企画書とイラストレーションの方向性確認。【持参物】筆記用具、各自必要な画材【総合デザイン】【授業運営方法】各自企画書と制作物の方向性確認。【持参物】筆記用具、各自必要な画材	[イラスト]企画書提出[総合デザイン]企画書提出	
5	[ビジュアル]〃[イラスト]完成イメージ作成。[総合デザイン]完成イメージ作成。	[ビジュアル]〃[イラスト]〃[総合デザイン]〃	[ビジュアル]〃[イラスト]〃[総合デザイン]〃	[ビジュアル]〃[イラスト]〃[総合デザイン]〃	[ビジュアル]〃[イラスト]〃[総合デザイン]〃		
6	[ビジュアル]〃[イラスト]中間プレゼン1st。[総合デザイン]中間プレゼン1st。	[ビジュアル]〃[イラスト]〃[総合デザイン]制作物全てのラフスケッチ、立体物の場合もスケッチやイメージ写真など用意。	[ビジュアル]〃[イラスト]〃[総合デザイン]〃	[ビジュアル]〃[イラスト]主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、規律性、情況把握力[総合デザイン]主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、規律性、情況把握力	[ビジュアル]〃[イラスト]【授業運営方法】プレゼン後、お互いにコメントとアドバイス。【持参物】筆記用具、各自必要な画材【総合デザイン】【授業運営方法】プレゼン後、お互いにコメントとアドバイス。【持参物】筆記用具、各自必要な画材	[総合デザイン]ラフ画、立体物スケッチ及びミニチュア。	
7	[ビジュアル]〃[イラスト]原画制作と企画書の修正。[総合デザイン]原画・現物制作と企画書の修正。	[ビジュアル]〃[イラスト]中間プレゼンの振り返り。ブラッシュアップと、各自完成に向けた具体的なスケジュールの確認。[総合デザイン]中間プレゼンの振り返り。ブラッシュアップと、各自完成に向けた具体的なスケジュールの確認。	[ビジュアル]〃[イラスト]イラスト部分の進行状況把握とスケジュールの見直しをする。[総合デザイン]各部分の進行状況把握とスケジュールの見直しをする。	[ビジュアル]〃[イラスト]〃[総合デザイン]〃	[ビジュアル]〃[イラスト]【授業運営方法】各自イラストレーションの調整と進行状況の確認。【持参物】筆記用具、各自必要な画材【総合デザイン】【授業運営方法】各自デザインの調整と進行状況の確認。【持参物】筆記用具、各自必要な画材		
8	[ビジュアル]〃[イラスト]〃[総合デザイン]〃	[ビジュアル]〃[イラスト]〃[総合デザイン]	[ビジュアル]〃[総合デザイン]	[ビジュアル]〃[イラスト]〃[総合デザイン]〃	[ビジュアル]〃[イラスト]〃[総合デザイン]〃	[イラスト]校外学習予定	
9	[ビジュアル]中間プレゼン[イラスト]イラスト部分の8割完成。[総合デザイン]イラスト・デザイン部分の8割完成。	[ビジュアル]デザイン制作[イラスト]・方向性とシリーズとしてのまとまりの確認。[総合デザイン]方向性とシリーズとしてのまとまりの確認。	[ビジュアル]・クリエイティブ(企画)・表現力・入稿の基本[総合デザイン]	[ビジュアル]・応用力・計画力[イラスト]〃[総合デザイン]〃	[ビジュアル]【授業運営方法】プレゼン後、お互いにコメントとアドバイス。【持参物】筆記用具、各自必要な画材[イラスト]〃[総合デザイン]〃	[ビジュアル]制作物80%の仕上がり(縮小カシング・PDFにて提出)PDFデータ(プロジェクターの使用)	[ビジュアル]目処
10	[ビジュアル]修正[イラスト]中間プレゼン2nd。[総合デザイン]中間プレゼン2nd。	[ビジュアル]中間プレゼンの振り返り。ブラッシュアップと、各自完成に向けた具体的なスケジュールの確認。[イラスト]細部の確認、ブラッシュアップ。[総合デザイン]細部の確認、ブラッシュアップ。	[ビジュアル]進行状況把握とスケジュールの見直しをする。[イラスト]分かりやすく、魅力ある企画書の作成。[総合デザイン]分かりやすく、魅力ある企画書の作成。	[ビジュアル]考え方(・課題発見力・計画力・想像力)[イラスト]〃[総合デザイン]〃	[ビジュアル]授業内に、必ず1対1の5分ミーティングを行い、制作プロセスに間違いが無いか、方向性も確認する。[イラスト]〃[総合デザイン]〃	[イラスト]企画書提出[総合デザイン]企画書提出	

22年度_後期_TSD_総合デザイン_3年_卒業制作_馬場・石澤・渡邊.xlsx

11	[ビジュアル] // [イラスト]イラスト部分完成。[総合デザイン]イラスト・デザイン部分完成。	[ビジュアル] // [イラスト]中間プレゼンの振り返り。ブラッシュアップと、各自最終に向けた具体的なスケジュールの確認。[総合デザイン]中間プレゼンの振り返り。ブラッシュアップと、各自最終に向けた具体的なスケジュールの確認。	[ビジュアル] // [イラスト]展示イメージまで見据えた必要工程を確認する。[総合デザイン]展示イメージまで見据えた必要工程を確認する。	[ビジュアル] // [イラスト] // [総合デザイン] //	[ビジュアル] // [イラスト] // [総合デザイン] //		
12	[ビジュアル]デザイン制作 デザインの最終確認および修正入稿確認業者へのデータ準備 基本的なデータの確認と入稿処理[イラスト]印刷やデータの外注部分の確認。[総合デザイン]印刷やデータの外注部分の確認。	[ビジュアル]外注依頼[イラスト]最終プレゼンに向けた準備(業者発注やパネル制作など)。企画書の確認。[総合デザイン]最終プレゼンに向けた準備(業者発注やパネル制作など)。企画書の確認。	[ビジュアル]・クリエイティブ(企画)・表現力・入稿の基本[イラスト] // [総合デザイン] //	[ビジュアル]・応用力・計画力[イラスト] // [総合デザイン] //	[ビジュアル] // [イラスト] // [総合デザイン] //	[ビジュアル]●A3出力提出チェック[イラスト] //	[ビジュアル]確認
13	[ビジュアル]制作[イラスト]プレゼンテーション用スライドデータ確認、完成。[総合デザイン]プレゼンテーション用スライドデータ確認、完成。	[ビジュアル]外注以外の制作	[ビジュアル]・クリエイティブ(企画)・表現力・入稿の基本[イラスト] // [総合デザイン] //	[ビジュアル]考え方(・課題発見力・計画力・想像力)[イラスト] // [総合デザイン] //	[ビジュアル] // [イラスト][授業運営方法]各自イラストレーションの調整と進行状況の確認。[持参物]筆記用具、企画書、作品[総合デザイン][授業運営方法]各自イラストレーションやデザインの調整と進行状況の確認。[持参物]筆記用具、企画書、作品		
14	[ビジュアル] // [イラスト]最終プレゼンテーションと振り返り。[総合デザイン]最終プレゼンテーションと振り返り。	[ビジュアル] // [イラスト]各自展示に向けた具体的なスケジュールの確認。[総合デザイン]各自展示に向けた具体的なスケジュールの確認。	[ビジュアル] // [イラスト]作品と企画書の完成。[総合デザイン]作品と企画書の完成。	[ビジュアル] // [イラスト] // [総合デザイン] //	[ビジュアル] // [イラスト] // [総合デザイン] //	[イラスト]制作物と企画書提出[総合デザイン]制作物と企画書提出	
15	[ビジュアル]プレゼン(発表)[イラスト]修正作業、最終確認。展示用準備。[総合デザイン]修正作業、最終確認。展示用準備。	[ビジュアル]プレゼン	[ビジュアル]企画およびコンセプトをきっちり伝えるためのプレゼンテーションを行うことが目的。・表現力・発信力[イラスト]展示準備物の完成。[総合デザイン]展示準備物の完成。	[ビジュアル]・発信力[イラスト] // [総合デザイン] //	[イラスト] // [総合デザイン] //	[ビジュアル]PDFデータ(プロジェクトの使用) 実寸作品出力	[ビジュアル]達成感

21年度_後期_TSD総合デザイン_3年_卒業制作(総合デザインゼミ)_石澤

科目のねらい		教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	デザイン業界におけるイラストレーションとビジュアルデザインの役割の理解と、これまで学んだデザインの知識、スキルを生かした、生き生きとした作品を社会に向けて生み出すことを最終目的とする。	筆記用具、Mac、スケッチブック、ほか各自必要な着彩画材	《実務経験のある教員による授業科目》デザイン業界での勤務経験のある教員が担当。3年間の集大成として、イラストレーションとビジュアルデザインを使用したオリジナルのアイデア、社会への新しい提案をテーマとした完成度の高い作品を制作する。	【専門知識スキル】:各自のメッセージと自分の企画に合った見せ方の選択。デザイン部分での最適な完成度。【社会人基礎力】クリエイントとの対応に必要な主体性、傾聴力を基礎としながら、課題進行の中で創造力、発進力、実行力、計画力を育て、他者の作品と自分の作品の振り返りの中から、スキルアップのための課題発見力を意識させる。	【受講ルール等】:資料配布は必ず各自保管する。課題の提出は期日提出を必須とし、やむを得ない理由によって提出不可能な場合は、事前に提出することを心がける。【評価の観点】:成果のクオリティはモチロンであるが、コンセプトにあたる制作意図、そのコンセプトを踏まえたロゴ制作のプロセス、それらを伝えるプレゼンテーションも同等の評価対象とする。【評価項目(評価の方法)】:成果物のクオリティー-30%、コンセプト設定-30%、制作プロセス-20%、プレゼンテーション-20%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	イラストレーションやビジュアルデザインの振り返り。集大成としての作品の在り方。	各自設定したテーマ、企画のヒアリング。コンセプトとラフ案の確認。(夏休み中の宿題)	途中で迷いの無いコンセプトを構築する。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、傾聴力、規律性、情況把握力	【授業運営方法】イラストレーションとビジュアルデザインの在り方の講義後、各自テーマの確認。【持参物】筆記用具、各自必要な画材	ラフ案提出	
2	制作	アドバイスに基づき制作開始。	各自のテーマに沿った画材、制作方法を選択する。	/	/		
3	/	大テーマ「〇〇専門店」に対してコンセプトブックを作成。『本』の仕組みを知る。	進行と工程の確認をする。	/	【授業運営方法】本の仕組み講義後、実制作。【持参物】筆記用具、カッター、カッターマット、木工用ボンド、筆洗器、筆、はさみ、表紙用の紙(または布)		
4	企画書作成。	原画ラフ数点とコンセプトを確認、完成イメージの提出。	分かりやすく、魅力ある企画書に向かって完成イメージを構築する。	/	【授業運営方法】各自企画書と制作物の方向性確認。【持参物】筆記用具、各自必要な画材	企画書提出	
5	完成イメージ作成。	/	/	/	/		
6	中間プレゼン1st。	制作物全てのラフスケッチ、立体物の場合もスケッチやイメージ写真など用意。	/	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、規律性、情況把握力	【授業運営方法】プレゼン後、お互いにコメントとアドバイス。【持参物】筆記用具、各自必要な画材	ラフ画、立体物スケッチ及びミニチュア。	
7	原画・現物制作と企画書の修正。	中間プレゼンの振り返り。ブラッシュアップと、各自完成に向けた具体的なスケジュールの確認。	各部分の進行状況把握とスケジュールの見直しをする。	/	【授業運営方法】各自デザインの調整と進行状況の確認。【持参物】筆記用具、各自必要な画材		
8	/			/	/		
9	イラスト・デザイン部分の8割完成。	方向性とシリーズとしてのまとめの確認。		/	/		

21年度_後期_TSD総合デザイン_3年_卒業制作(総合デザインゼミ)_石澤

10	中間プレゼン2nd。	細部の確認、ブラッシュアップ。	分かりやすく、魅力ある企画書の作成。	〃	〃	企画書提出	
11	イラスト・デザイン部分完成。	中間プレゼンの振り返り。ブラッシュアップと、各自最終に向けた具体的なスケジュールの確認。	展示イメージまで見据えた必要工程を確認する。	〃	〃		
12	印刷やデータの外注部分の確認。	最終プレゼンに向けた準備(業者発注やパネル制作など)。企画書の確認。	〃	〃	〃		
13	プレゼンテーション用スライドデータ確認、完成。		〃	〃	【授業運営方法】各自イラストレーションやデザインの調整と進行状況の確認。【持参物】筆記用具、企画書、作品		
14	最終プレゼンテーションと振り返り。	各自展示に向けた具体的なスケジュールの確認。	作品と企画書の完成。	〃	〃	制作物と企画書提出	
15	修正作業、最終確認。展示用準備。		展示準備物の完成。	〃	〃		

22年度_後期_TSD総合デザイン_3年_卒業制作(イラストゼミ)_馬場

科目のねらい		教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	デザイン業界におけるイラストレーションの役割の理解と、これまで学んだデザインの知識、スキルを生かして、生き生きとした作品を社会に向けて生み出すことを最終目的とする。	筆記用具、Mac、スケッチブック、ほか各自必要な着彩画材	《実務経験のある教員による授業科目》デザイン業界での勤務経験のある教員が担当。3年間の集大成として、イラストレーションを使用したオリジナルのアイデア、社会への新しい提案をテーマとした完成度の高い作品を制作する。	【専門知識スキル】各自のメッセージとイラストレーションに合った見せ方の選択。デザイン部分での最適な完成度。【社会人基礎力】クリエイントとの対応に必要な主体性、傾聴力を基礎しながら、課題進行の中で創造力、発進力、実行力、計画力を育て、他者の作品と自分の作品の振り返りの中から、スキルアップのための課題発見力を意識させる。	【受講ルール等】:資料配布は必ず各自保管する。課題の提出は期日提出を必須とし、やむを得ない理由によって提出不可能な場合は、事前に提出することを心がける。【評価の観点】:成果のクオリティはモチロンであるが、コンセプトにあたる制作意図、そのコンセプトを踏まえたロゴ制作のプロセス、それらを伝えるプレゼンテーションも同等の評価対象とする。【評価項目(評価の方法)】:成果物のクオリティー-30%、コンセプト設定-30%、制作プロセス-20%、プレゼンテーション-20%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	イラストレーションとは、の振り返り。集大成としての作品の在り方。	各自設定したテーマ、企画のヒアリング。コンセプトとラフ案の確認。	途中で迷いの無いコンセプトを構築する。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、傾聴力、規律性、情況把握力	【授業運営方法】イラストレーションとは、の講義後、各自テーマの確認。【持参物】筆記用具、各自必要な画材	ラフ案提出	
2	"		各自のテーマに沿った画材、制作方法を選択する。	"	"		
3	"		進行と工程の確認をする。	"	【授業運営方法】本の仕組み講義後、実制作。【持参物】筆記用具、カッター、カッターマット、木工用ボンド、筆洗器、筆、はさみ、表紙用の紙(または布)		
4	企画書作成。	大テーマ「集」に対して方向性を決定する。	分かりやすく、魅力ある企画書に向けた完成イメージを構築する。	"	【授業運営方法】各自企画書とイラストレーションの方向性確認。【持参物】筆記用具、各自必要な画材	企画書提出	
5	完成イメージ作成。	"	"	"	"		
6	中間プレゼン1st。	"	"	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、規律性、情況把握力	【授業運営方法】プレゼン後、お互いにコメントとアドバイス。【持参物】筆記用具、各自必要な画材		
7	原画制作と企画書の修正。	中間プレゼンの振り返り。ブラッシュアップと、各自完成に向けた具体的なスケジュールの確認。	イラスト部分の進行状況把握とスケジュールの見直しをする。	"	【授業運営方法】各自イラストレーションの調整と進行状況の確認。【持参物】筆記用具、各自必要な画材		
8	"					校外学習予定	
9	イラスト部分の8割完成。	方向性とシリーズとしてのまとまりの確認。		"	"		

22年度_後期_TSD総合デザイン_3年_卒業制作(イラストゼミ)_馬場

10	中間プレゼン2nd。	細部の確認、ブラッシュアップ。	分かりやすく、魅力ある企画書の作成。	/	/	企画書提出	
11	イラスト部分完成。	中間プレゼンの振り返り。ブラッシュアップと、各自最終に向けた具体的なスケジュールの確認。	展示イメージまで見据えた必要工程を確認する。	/	/		
12	印刷やデータの外注部分の確認。	最終プレゼンに向けた準備(業者発注やパネル制作など)。企画書の確認。	/	/	/		
13	プレゼンテーション用スライドデータ確認、完成。		/	/	【授業運営方法】各自イラストレーションの調整と進行状況の確認。【持参物】筆記用具、企画書、作品		
14	最終プレゼンテーションと振り返り。	各自展示に向けた具体的なスケジュールの確認。	作品と企画書の完成。	/	/	制作物と企画書提出	
15	修正作業、最終確認。展示用準備。		展示準備物の完成。	/	/		

科目のねらい		教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
前半では、産学共同授業を通して、デザイナーとして提案できること、地域に貢献できる企画力を養う。後半では、テーマがありながらも、現状の改善と販売促進、集客を目的とした自由な表現を追求する。2年生で培った基礎力をベースとし、より完成度の高い最終形態、企画提案を期待する。	筆記用具、Mac、スケッチブック、色鉛筆ほか各自必要な着彩画材	《実務経験のある教員による授業科目》デザイン業界での勤務経験のある教員が担当。足を使ったリサーチ・経験を意識し、フィニッシュワークまでの制作過程に重点を置く。実在する店舗や商品をテーマとした、「より良く見せる為」のデザインを一連のテーマとする。	【専門知識スキル】: 実在のクライアントに対して商品アイテムやパッケージ、販促物などといった、デザインの役割を意識した企画を提案する。【社会人基礎力】: クライアントとの対応に必要な主体性、傾聴力を基礎としながら、課題進行の中で創造力、発進力、実行力、計画力を育て、他者の作品と自分の作品の振り返りの中から、スキルアップのための課題発見力を意識させる。	【受講ルール等】: 資料配布は必ず各自保管する。課題の提出は期日提出を必須とし、やむを得ない理由によって提出不可能な場合は、事前に提出することを心がける。【評価の観点】: 成果のクオリティはもちろんあるが、コンセプトにあたる制作意図、そのコンセプトを踏まえたデザイン制作のプロセス、それらを伝えるプレゼンテーションも同等の評価対象とする。【評価項目(評価の方法)】: 成果物のクオリティー-30%、コンセプト設定-30%、制作プロセス-20%、プレゼンテーション-20%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。			
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	【課題1】社会福祉法人施設をテーマとして、福祉について考え、地域貢献としてデザインで何ができるか、新企画を提案する。	さふらん生活園様によるレクチャー。スケジュール確認、課題のリサーチ。	(1) クライアントの要望に沿った企画とデザイン提案ができる。(2) 印刷物におけるIllustrator、Photoshopのルールに沿ったデータ作り。	主体性、実行力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、規律性、情勢把握力	【授業運営方法】実際に現地に赴き、施設の環境、雰囲気、目的を肌で感じながらレクチャーを受け、リサーチする。【持参物】筆記用具、スケッチブック、Mac	校外学習(施設見学)	
2	"	"	"	実行力、課題発見力、創造力、傾聴力、柔軟性	【授業運営方法】クライアントの環境を理解し、新企画のアイデア出し作業。【持参物】筆記用具、スケッチブック、Mac		
3	"	企画書(仮)制作	"	"	【授業運営方法】クライアントの環境を理解し、新企画の企画書(仮)制作。【持参物】筆記用具、スケッチブック、Mac		
4	"	"	"	"	【授業運営方法】各自の方向性をまとめ、次回の中間プレゼンで伝えられるコンセプト作り。【持参物】筆記用具、スケッチブック、Mac		
5	"	中間プレゼンテーション	"	"	【授業運営方法】中間プレゼンテーション実施。【持参物】筆記用具、スケッチブック、Mac		
6	"	修正作業とサンプル制作	"	"	【授業運営方法】各自修正確認。【持参物】筆記用具、スケッチブック、Mac		
7	"	"	"	"	【授業運営方法】ブラッシュアップ作業とサンプル制作。【持参物】筆記用具、スケッチブック、Mac		
8	"	"	"	主体性、実行力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、規律性、情勢把握力	【授業運営方法】ブラッシュアップ作業とサンプル制作。【持参物】筆記用具、スケッチブック、Mac		

9	"	企画書確認作業。	プレゼンテーションのための適正なデータ作りができる。	実行力、課題発見力、創造力、傾聴力、柔軟性	【授業運営方法】コンセプトの確認。企画書とサンプルの最終チェック。【持参物】筆記用具、スケッチブック、Mac、各自必要な着彩画材。		
10	【課題1】最終プレゼンテーション	プレゼンテーションと振り返り。	個々の企画を魅力的に紹介するプレゼンテーションを目指す。	"	【授業運営方法】最終プレゼンテーション。【持参物】筆記用具、スケッチブック、Mac	課題提出	
11	【課題2】カフェのアイテムデザインとサンプル制作。	リストの中から1店選び、各店舗のイメージを閲覧しながら、店舗選択、リサーチする。	実在する店舗の各コンセプトを理解する。	"	【授業運営方法】テーマ(店舗)のリサーチ。【持参物】筆記用具、スケッチブック、Mac		
12	"	完成に向けての必要な行程と必素材の確認。	設定したターゲットに向けた企画・提案ができる。	"	【授業運営方法】原画のスキャン、補正作業。必要な文字情報の入力。【持参物】筆記用具、スケッチブック、Mac		
13	"	サンプル制作、プレゼンテーションデータ作成。	プレゼンテーションのための適正なデータ作りができる。	"	【授業運営方法】デザイン作業。【持参物】筆記用具、スケッチブック、Mac、各自必要な着彩画材		
14	"	"	"	"	【授業運営方法】デザイン作業。【持参物】筆記用具、スケッチブック、Mac、各自必要な着彩画材		
15	【課題2】最終プレゼンテーション	プレゼンテーションと振り返り。ポートフォリオ作業。	個々の企画を魅力的に紹介するプレゼンテーションを目指す。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、規律性、情況把握力	【授業運営方法】閲覧と振り返りコメント。次回の資料説明。【持参物】筆記用具、スケッチブック、Mac	課題提出	

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考
【月曜午前(石澤)】 産学協同授業での制作を通して、企業が成し得るコミュニケーション活動を理解すると共に表現技術の向上を図ることを目的とする。松風屋のパレンドайнチャコートの来年のトレントをマーケティングリサーチし、分析結果から動向を先読みし商品展開させ、店頭販売してもらうことを目的とする。「売れる商品とは何か」を決定し、企業デザイナーとの数回の打ち合わせ及びプレゼンテーションを経て作品をブラッシュアップさせ商品化することを目的とする。	【月曜午前(石澤)】テキストなし。資料に関しては、必要に応じプリント又はPDFにて配布。資料配布時にコンペティション等のURLも告知。	【月曜午前(石澤)】実務経験のある教員による授業科目「デザイン業界での勤務経験のある教員が担当。企業と連携して授業を進めることにより、より実際のデザインの流れや製品化に対しての企画・デザインの練習方を学び得ます。デザインすることは消費者あってのものであり、自分が「好きなデザイン」と「売れるデザイン」の違いを知る。現状における流行を上手く取り入れ、クリエイントの持つイメージを損なうこと無くバランスよくデザインし、沢山のバリエーションの中からクリエイントが求めるものを見つけ出し形にする。パッケージに関しては、企業リサーチと市場調査をしっかりした後、テーマに向けた商品パッケージを企画制作する。	【月曜午前(石澤)】【専門知識スキル】さまざまな要素をバランスよく捨選択して、クリエイントに理解される制作としての特徴の土台を形成することが目標。クリエイントの求めものを効率よくリサーチし、デザインしたものをプレゼンテーションすることによって自分の作品を客観的に評価される機会を作り、提供できる機会を作ることが目標。【社会人基礎力】計画力、傾聴力、柔軟性、状況判断力	【月曜午前(石澤)】【受講ルール等】指定された日時に指定された場所へ必ず提出とし、後日提出は受け取らない。(指定された日に提出が不可能な場合は、理由を講師に報告の上、事前に提出。)企画書及び作品は必要に応じその枚数(部数)を出力(CD-ROM含む)して提出。【評価の観点】提出された課題の出来。(1)目的からずれてひとりよがりになっていないか? (2)十分なクリエイント(企業)リサーチが出来ているか? (3)ラフスケッチの段階で十分なアドバイスを受けているか? (4)時間をかけ、丁寧に制作されているか? (5)制作物を上手くプレゼンテーション出来ているか? (6)出席率が80%に満たない場合、課題提出が1作品でも欠けている場合は単位を認めない。

実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	【月曜午前(石澤)】1. 科目の狙い、2. 到達レベル、3. 講義計画等の説明(30分) ●第1課題 パッケージデザイン制作に関する基礎知識。	簡単なパッケージ制作。(折る、厚み、切る、組み立てる)グループを組みグループで企画を立てそのリサーチと分析。	授業の目的を理解し、課題内容を把握する。十分な企業・市場リサーチができるか? クライアントが求めている物をうまく作品に取り込んでいるか?	主体性、働きかけ力、傾聴力、課題発見力	<学生持参物>・筆記用具・色鉛筆・自分の必要な画材・クロッキー帳・記憶媒体・必要時応じてデジカメ・自分の集めてきた資料などく学校準備物> 実習室		
2	【月曜午前(石澤)】グループ企画、個人パッケージの決定。グループ内のスケジュール作成。石澤の企画チェック。	グループ全体のコンセプトに沿って各自の企画の決定。商品名、商品、ターゲット、共通ロゴ制作等。	リサーチを活かしたコンセプト制作をする。	主体性、働きかけ力、創造力	〃	スケジュールと簡易企画書提出	
3	【月曜午前(石澤)】企画、ラフスケッチ制作(各自3案)	与えられた課題内容に沿った企画を立て、サムネイルを携えてラフスケッチ制作をする。ビジュアルコンセプトが明記された簡易企画書を作る。	アイデアのパイエーションがどのくらい出るか。	〃	〃	〃	
4	【月曜午前(石澤)】ラフスケッチ制作	〃	独りよがりになっていないか?	主体性、働きかけ力、傾聴力、課題発見力	〃		
5	【月曜午前(石澤)】グループ内ラフディスカッション。(3案から1案に絞る)その後修正後パソコン制作。	グループ内での企画から逸脱していないかのチェック、ディスカッション時に貰ったアドバイスに従い修正	貰ったアドバイスをどう活かすか?	主体性、働きかけ力、創造力、計画力	〃		
6	【月曜午前(石澤)】パソコンでのパッケージ制作	パソコンでデータ制作。		〃	〃		
7	【月曜午前(石澤)】完成したパッケージをミニチュア(二分の一)サイズで出し、組み立てた後にグループ内チェック。その後修正。	グループ内でのチェック。	デザインとパッケージの形状があついているか?	〃	〃		
8	【月曜午前(石澤)】修正後、再度二分の一パッケージで制作、石澤のチェックを受ける事。	二分の一パッケージチェック	クリエイント(石澤)上手く制作意図を伝えられているか?	主体性、働きかけ力、傾聴力、課題発見力	〃	二分の一制作物	

9	【月曜午前(石澤)】原寸データ完成に向けた制作	原寸に向けての修正。	最終プレゼンに向けてのデザイン修正。	主体性、働きかけ力、創造力、計画力	#		
10	【月曜午前(石澤)】コピー紙による原寸チェック(グループ内)	#	#	#	#		
11	【月曜午前(石澤)】ケント紙によるパッケージ印刷。	#	#	#	#		
12	【月曜午前(石澤)】プレゼンデータ制作	プレゼンテーション用データ制作と企画書制作	プレゼンテーションへ向けた準備	主体性、働きかけ力、傾聴力、課題発見力	#		
13	【月曜午前(石澤)】ブチ・プレゼンテーション	プレゼンテーション練習	本プレの前の練習で居た害をアドバイスする。	#	#	制作物、企画書、プレゼン要データ	
14	【月曜午前(石澤)】プレゼンテーション(加藤先生含む)	クラス内のプレゼンテーション	クラス内のプレゼンテーション。	傾聴力、発信力	#	企画書2部。原寸パッケージ。	
15	【月曜午前(石澤)】プレゼンテーションを振り返って	反省と感想	全体を通しての反省と振り返り。	傾聴力、発信力			
16	【月曜(加藤1)】(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明に加え、この授業の目的と意味を伝え。(2)ロゴマークの部位名称をはじめ、VIの考え方を含めた基礎知識を説明。	現代におけるロゴマークの種類、ロゴマークの役割など、座学を中心に基礎知識を説明。ロゴマークの重要性を理解したのち、後半は美しいVIを展開している既存企業を、WEBを使って検索発表する。	ロゴマークの基礎知識の習得と、今まで意識の薄かった美しいロゴマークのもつ意味に意識を向ける。	主体性、実行力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】:講師制作物を含めた資料から、ロゴマークの基本と、発想方法などを講義で説明。その後WEBを使って、美しいロゴマークを検索し、整えられたロゴマークへの意識付けを行う。		【重要】デザイン専用のアイデア帳用意の告知
17	【月曜PM(加藤2)】ロゴ制作演習	2軸マトリクスによる、トンナマの設定方法を学ぶ。4方向にキーワードを設定し、各エリアに分類されるロゴマークをネットから20個収集し、エリア分類してみる。	漠然とデザインイメージを付けるのではなく、フィニッシュを見据えたイメージの構築方法を習得。	主体性、実行力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】:2軸に設定するキーワードを、設定しネットから収集したロゴマークをA4サイズに配置していく。完成したマトリクスから読み取れる考察文草にまとめる。【持参物】:アイデア帳	デザイン専用のアイデア帳を用意。	
18	【月曜PM(加藤3)】課題 / ロゴマークの制作 01	課題の発表。オリジナルのカフェを設定し、より時代にあつたVIを計画する。	今までの授業内容を加味し、マトリクス制作からはじめ、ロゴマークのラフアイデアに取り掛かる。	主体性、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【授業運営方法】:課題発表・説明の後、マトリクスを制作。2軸の設定が的確かチェック。完成したマトリクスのチェック。【持参物】:アイデア帳		
19	【月曜PM(加藤4)】課題 / ロゴマークの制作 02	名称を含め、ロゴマーク草案の提出5案を目指す。	発案したロゴマークアイデアに、表現としてずれがないかチェックし、表現の感覚を悟る。また講師チェックによる修正対応の柔軟性を習得。	主体性、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】:個別にロゴマークラフアイデアの確認。また講師による指摘によりアイデアを修正。【持参物】:アイデア帳		
20	【月曜PM(加藤5)】課題 / ロゴマークの制作 03	#	#	#	【授業運営方法】:ロゴマークのラフアイデアの中から2案を選出。データとして実制作へ移行。【持参物】:アイデア帳		
21	【月曜PM(加藤6)】課題 / ロゴマークの制作 04	ロゴマークの実制作。	ロゴマークのデータ制作の際の注意点や、美しいフィニッシュのコツなどを習得。今後誰が使用しても差し支えない、美しいデータの制作方法を理解する。	#	【授業運営方法】:前半は欧文ロゴマークのデータ制作方法をプロジェクトにて講義。後半はそれを生かして実制作。【持参物】:アイデア帳		
22	【月曜PM(加藤7)】課題 / ロゴマークの制作 05	ロゴマークの制作をフィニッシュに向けて詰めてゆき、企画書にまとめる。	ロゴマークの提案書のまとめかた、プレゼン相手に響く提案書の展開を習得する。	主体性、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】:ロゴマーク制作はフィニッシュに向けて進め、制作したマークを提案書に落とし込む。【持参物】:アイデア帳		
23	【月曜PM(加藤8)】課題 / ロゴマークの制作 06	#	#	#	#		
24	【月曜PM(加藤9)】中間プレゼンテーション	制作したロゴマークを提案書を使ってプレゼンテーションする。	プロフェッショナルのプレゼンテーション基礎の習得。	主体性、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】:ロゴマークのプレゼンテーション。その後講評。【持参物】:アイデア帳		

25	【月曜PM(加藤10)】課題 / CIツールの制作 01	VIツールの基本を理解し、ショップカードとショッパーの基本的な考え方を座学により講義。後半はラフアイデアの制作。	基本的なグリッドデザインの習得と、決まった作り方にとらわれるのではなく、コンセプトによっては大胆なデザインなど、さまざまなレイアウトの可能性があることも習得。	主体性、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【授業運営方法】:講師制作物を含めた資料から、CIツールの基本と、発想法などを講義で説明。		
26	【月曜PM(加藤11)】課題 / CIツールの制作 02	ショップカード・ショッパーのラフ案を3から5案チェック。その中から1案を選出して実制作。	カーニングを中心とした、マージンに気を遣った文字のレイアウトの習得。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、傾聴力、柔軟性、ストレスコントロール力	【授業運営方法】:数案のラフを講師とともに検討。1案を選出し制作。【持参物】:アイデア帳		
27	【月曜PM(加藤12)】課題 / CIツールの制作 03	"	"	"	【授業運営方法】:ラフ案チェックを終わらせ、CIツールの実制作へ進む。【持参物】:アイデア帳		
28	【月曜PM(加藤13)】課題 / CIツールの制作 04	実制作のものはプリンター出力などを重ね、モニター内だけで完結しないよう制作を進める。	ツール類はモニター内だけでなく、プリントされたものも非常に重要なことを理解してフィニッシュに向かう。	"	【授業運営方法】:CIツールの実制作フィニッシュを目指す。【持参物】:アイデア帳		
29	【月曜PM(加藤14)】企画書の制作	制作したロゴマーク、ツールを提案書にまとめ、ショッパーのモックも制作。	ロゴマークの提案書に必要な内容と基本的な構成を習得。	"	【授業運営方法】:提案書・CIツール3種モックの制作方法の講義と実制作。【持参物】:アイデア帳		
30	【月曜PM(加藤15)】プレゼンテーション	ツールを含めたロゴマークのプレゼンテーション。	プロフェッショナルのプレゼンテーション基礎の習得。	主体性、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】:最終課題のプレゼンテーション。その後講評。【持参物】:アイデア帳		
31							
32							
33							
34						ラフスケッチ及び企画書提出	
35							
36							
37				"			
38				"		制作物	
39				"			
40				"			
41				"			
42				"		制作物、企画書、プレゼン要データ	

43					"	制作物、企画書、プレゼン要データ	
44					"		
45							

科目的ねらい		教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
企業は4月以降、採用活動から実際内定を出す期間に移り、学生が自己的就職先を決定する1年となる。本科目では、個々の学生の就職活動状況の把握する。個別の希望業界の求人票斡旋、キャリアセンター情報の伝達、自己分析、履歴書添削、面接対策を実施。		キャリアガイドブック、参考資料	《実務経験のある教員による授業科目》デザイン業界での勤務経験のある教員が担当。建築・インテリア業界での勤務経験のある教員が担当。デザイン業界の企業や職種を把握し、実際の就職活動前に自分の進路を決定する。自己分析を進め、各種応募方法を学び対策する。	【専門知識スキル】:卒業後の希望進路について深く考え、就職活動する。内定を獲得することができる。 【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、実行力。(詳細は、各講の「当授業でのターゲット社会人基礎力」部分参照)。就職活動を通して、自己に不足している力を見つけ、対応できる力を養う。	【受講ルール等】:1、学生状況に応じて、資料配布は参考資料等をコピーして配布 2、課題提出は担任が改修、翌授業で必要があれば学生へ返却【評価の観点】:1、必要出席率(80%)を満たしていること 2、授業参加態度が良好であること 3、課題の提出結果が基準点に達しており、認(認定)であること【その他】:3~4人のグループも適宜取り入れ実施【評価項目(評価の方法)】:平常点(授業受講姿勢など)、課題評価、出席率。ただし出席率80%に満たない場合、および必要課題が提出できない場合は単位不認定とする。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	就職活動状況の自己査定 企業研究、採用のポイント／春休み活動把握	春休みの就職活動の査定 企業サイトの見るべきポイント、何を調べるか、どこを見るかを知る	就職に向けた自己査定を行う、春休み中の活動のまとめを行う。エントリー社数を報告する。企業SNSやHPから情報を読み解き、採用試験に活用する	傾聴力、主体性、計画力	【授業運営方法】:講義 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具		
2	活動状況把握、エントリーシート、履歴書作成／志望動機以外の項目の見直し／春休み活動把握	面談実施、冬季インターンシップ体験を踏まえた就職先の選択、エントリー	エントリーシートや履歴書など応募書類を完成させる。	傾聴力、実行力	【授業運営方法】:試験 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC、参考資料		
3	活動状況把握、エントリーシート、履歴書作成／志望動機以外の項目の見直し／春休み活動把握	面談実施、冬季インターンシップ体験を踏まえた就職先の選択、エントリー	エントリーシートや履歴書など応募書類を完成させる。	傾聴力、実行力	【授業運営方法】:試験 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC、参考資料		
4	活動状況把握／未内定者は5名程度にグレーピングしてキャリアセンターで就職活動を行う／未内定者担任面談 内定者は課題を制作	個別面談実施、未活動者はキャリアセンターで就職活動を行う／未内定者担任面談 内定者は課題を制作	書類選考に通る為の企業ごとの特性を踏まえたポートフォリオを作成する	傾聴力、主体性、計画力、実行力	【授業運営方法】:試験 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC、参考資料、ポートフォリオ		
5	活動状況把握／未内定者は5名程度にグレーピングしてキャリアセンターで就職活動を行う／未内定者担任面談 内定者は課題を制作	個別面談実施、未活動者はキャリアセンターで就職活動を行う／未内定者担任面談 内定者は課題を制作	学習目標の進歩確認と活動状況把握	傾聴力、主体性、計画力、実行力	【授業運営方法】:試験 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC、参考資料		
6	活動状況把握／未内定者は5名程度にグレーピングしてキャリアセンターで就職活動を行う／未内定者担任面談 内定者は課題を制作	個別面談実施、未活動者はキャリアセンターで就職活動を行う／未内定者担任面談 内定者は課題を制作	学習目標の進歩確認と活動状況把握	傾聴力、主体性、計画力、実行力	【授業運営方法】:試験 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC、参考資料		

23年度_前期_TSD_就職研究1_3年.xlsx

科目のねらい		教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	企業は4月以降、採用活動から実際に内定を出す期間に移り、学生が自己的就職先を決定する1年となる。本科目では、個々の学生の就職活動状況の把握する。個別の希望業界の求人票斡旋、キャリアセンター情報の伝達、自己分析、履歴書添削、面接対策を実施。	キャリアガイドブック 参考資料	『実務経験のある教員による授業科目』デザイン業界実務経験がある教員が担当する。デザイン業界の企業や職種を把握し、実際の就職活動前に自分の進路を決定する。自己分析を進め、各種応募方法を学び対策する。	【専門知識スキル】:卒業後の希望進路について深く考え、就職活動する。内定を獲得することができる。【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、実行力。(詳細は、各講の「当授業でのターゲット社会人基礎力」部分参照)。就職活動を通して、自己に不足している力を見つけ、対応できる力を養う。	【受講ルール等】:1、学生状況に応じて、資料配布は参考資料等をコピーして配布 2、課題提出は担任が改修、翌授業で必要があれば学生へ返却【評価の観点】:1、必要出席率(80%)を満たしていること 2、授業参加態度が良好であること 3、課題の提出結果が基準点に達しており、認(認定)であること 【その他】:3~4人のグループも適宜取り入れ実施 【評価項目(評価の方法)】:平常点(授業受講姿勢など)、課題評価、出席率。ただし出席率80%に満たない場合、および必要課題が提出できない場合は単位不認定とする。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	就職内定者…内定した会社に入社してから必要な力を身につける 未内定者…企業研究、履歴書、個別活動状況把握面談	一般常識、ビジネスマナー、一般教養小テスト、企業エントリー、ポートフォリオ作品チェック 履歴書やエントリーシートの作成、社会人としての心構え指導 ※個人面談は随時	内定者は個人スキル到達目標を設定し、学習する。 入社してからの社会人基礎力の充実 未内定者は企業にエントリーし、応募書類の作成後、講師、キャリアセンターから添削を受ける。面接練習の為にクラスメイトやキャリアセンター担当と模擬面接を実施する	主体性、実行力、規律性、計画力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】講義、ディスカッションと実習【持参物】:筆記用具、PC		
2	就職内定者…内定した会社に入社してから必要な力を身につける 未内定者…企業研究、履歴書、個別活動状況把握面談	一般常識、ビジネスマナー、一般教養小テスト、企業エントリー、ポートフォリオ作品チェック 履歴書やエントリーシートの作成、社会人としての心構え指導 ※個人面談は随時	内定者は個人スキル到達目標を設定し、学習する。 入社してからの社会人基礎力の充実 未内定者は企業にエントリーし、応募書類の作成後、講師、キャリアセンターから添削を受ける。面接練習の為にクラスメイトやキャリアセンター担当と模擬面接を実施する	主体性、実行力、規律性、計画力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】講義、ディスカッションと実習【持参物】:筆記用具、PC		
3	就職内定者…内定した会社に入社してから必要な力を身につける 未内定者…企業研究、履歴書、個別活動状況把握面談	一般常識、ビジネスマナー、一般教養小テスト、企業エントリー、ポートフォリオ作品チェック 履歴書やエントリーシートの作成、社会人としての心構え指導 ※個人面談は随時	内定者は個人スキル到達目標を設定し、学習する。 入社してからの社会人基礎力の充実 未内定者は企業にエントリーし、応募書類の作成後、講師、キャリアセンターから添削を受ける。面接練習の為にクラスメイトやキャリアセンター担当と模擬面接を実施する	主体性、実行力、規律性、計画力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】講義、ディスカッションと実習【持参物】:筆記用具、PC		
4	[PROGテスト実施]就職内定者…内定した会社に入社してから必要な力を身につける 未内定者…企業研究、履歴書、個別活動状況把握面談	[PROGテスト実施]一般常識、ビジネスマナー、一般教養小テスト、企業エントリー、ポートフォリオ作品チェック 履歴書やエントリーシートの作成、社会人としての心構え指導 ※個人面談は随時	[PROGテスト実施]内定者は個人スキル到達目標を設定し、学習する。 入社してからの社会人基礎力の充実 未内定者は企業にエントリーし、応募書類の作成後、講師、キャリアセンターから添削を受ける。面接練習の為にクラスメイトやキャリアセンター担当と模擬面接を実施する	主体性、実行力、規律性、計画力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】講義、ディスカッションと実習【持参物】:筆記用具、PC		
5	就職内定者…内定した会社に入社してから必要な力を身につける 未内定者…企業研究、履歴書、個別活動状況把握面談 CG2名キャリアセンターで活動	一般常識、ビジネスマナー、一般教養小テスト、企業エントリー、ポートフォリオ作品チェック 履歴書やエントリーシートの作成、社会人としての心構え指導 ※個人面談は随時	内定者は個人スキル到達目標を設定し、学習する。 入社してからの社会人基礎力の充実 未内定者は企業にエントリーし、応募書類の作成後、講師、キャリアセンターから添削を受ける。面接練習の為にクラスメイトやキャリアセンター担当と模擬面接を実施する	主体性、実行力、規律性、計画力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】講義、ディスカッションと実習【持参物】:筆記用具、PC		
6	就職内定者…内定した会社に入社してから必要な力を身につける 未内定者…企業研究、履歴書、個別活動状況把握面談	一般常識、ビジネスマナー、一般教養小テスト、企業エントリー、ポートフォリオ作品チェック 履歴書やエントリーシートの作成、社会人としての心構え指導 ※個人面談は随時	内定者は個人スキル到達目標を設定し、学習する。 入社してからの社会人基礎力の充実 未内定者は企業にエントリーし、応募書類の作成後、講師、キャリアセンターから添削を受ける。面接練習の為にクラスメイトやキャリアセンター担当と模擬面接を実施する	主体性、実行力、規律性、計画力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】講義、ディスカッションと実習【持参物】:筆記用具、PC		

22年度_後期_TSD_3年_就職研究Ⅱ.xlsx

22年度_後期_TSD_3年_就職研究Ⅱ.xlsx

15	授業を振り返って	就職活動を振り返って自分が得たことと今後の展望をディスカッション。	自分自身が苦労したことを今後の社会人活動に活かす。	主体性、実行力、規律性、計画力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】講義、ディスカッションと実習【持参物】:筆記用具、PC		
----	----------	-----------------------------------	---------------------------	-----------------------------	-------------------------------------	--	--